

## 最果ての鉄路 北へ、(北海道トレッキング⑧)

計画担当 石丸信明

厳冬期の北海道最北端宗谷岬迄行きます。気象、動物、人々の生活環境等様々な面で、ここ山口と異なり新たな発見がたくさんあることと思います。

ポイント① J R 北海道宗谷本線。雪煙の中を走る列車、窓の外は白と黒の世界です。

ポイント② 雪のサロベツ原野。どこまでも続く真っ白な地平線、時々現れる真っ黒なオオワシやオジロワシ、遠くに浮かぶ雪を頂いた利尻富士の神々しさ。スノーシューを履いて 2 時間レンジャーさんと原野を歩きます。

ポイント③ 宗谷岬。日本の最北端、潮の流れと読めない気象、トドやアザラシ天気が良ければ宗谷岬から樺太が見えるかも。

ポイント④ 小樽。雪に覆われた宵闇の小樽運河、柔らかなガス灯の灯りと降りしきる雪のグラデーション、小樽運河ナイトクルーズ。

ポイント⑤ 札幌。72 年前地元の中高校生が 6 つの雪像を大通公園に設置したことで始まった札幌雪祭り今では北海道を代表するお祭りとなりました。来年は大通公園とすすき野で開催され 200 以上の雪像やイベント、雪夜のイルミネーションは寒さと相まって何とも形容し難いものです

◇日 程 2023 年 2 月 2 日(木)～2 月 6 日(月)

◇申込締切 11 月 30 日(木)

◇費用 防府⇄福岡空港(新幹線)11000 円、航空券 18000～26000 円、宿泊 18000～30000 円

Peach(ANA)きた北海道フリーパス 13150 円(4 日間)、サロベツ原野森と湿原スノーシューハイク 2 時間 4800 円、豊富駅⇄豊富湿原センタータクシー1000 円、稚内⇄宗谷岬バス往復 2560 円、小樽運河ナイトクルーズ 1800 円、参加費 1000 円、事務費 500 円、航空券取得管理費 500 円、合計 73000～95000 円(一部食費を除く)

◇行 程

<2 日,木> 防府駅(7:54)－(8:11)新山口駅(8:28)－(さくら 541 号)－(9:04)博多駅(9:30)－地下鉄－(10:00)福岡空港(peach11:50、ANA12:35)－(peach14:05、ANA14:50)新千歳空港(14:50、15:30)－(15:30、16:10)札幌駅

<3 日,金> 札幌駅(7:30)－(特急宗谷)－(11:59)豊富駅－(12:30)サロベツ湿原センター(15:40)－豊富駅(16:43)－(特急サロベツ 1 号)－(17:23)稚内駅

<4 日,土> 稚内バスターミナル(9:39)－(路線バス)－(10:29)宗谷岬(11:14)－(12:14)稚内バスターミナル－稚内駅(13:01)－(特急サロベツ 4 号)－(16:49)旭川駅(17:00)－(特急ライラック 36 号)－(18:25)札幌駅－宿、夜の札幌雪祭り(自由行動)

<5 日,日> 札幌雪祭り(午前中)－札幌駅－(30～40 分、20 分間隔)－小樽駅－小樽散策(午後)－(18:00)小樽運河ナイトクルーズ(18:40)－小樽駅(19:00)－(20:30)千歳駅－ホテル

<6 日,月> ホテル(8:00)－(送迎バス)－(8:30)新千歳空港(11:05)－(peachMM6454)－(13:55)福岡空港－博多駅(15:15)－(のぞみ 42 号)－(15:49)新山口駅(16:20)－(16:36)防府駅

◇持ち物 保険証、体温計、スパッツ、手袋(厚手)、サングラス ◇問い合わせ 石丸迄

